

11. その他

(1) その他

ア 施設概要

市が公共施設を取得する場合、一定の行政目的をもって取得することが原則ですが、それぞれの施設の設置目的を達成し、当該機能としては利用しない場合で、引き続き当該施設が使用可能な場合、他の公共目的に転用するか、民間等に貸付け、または譲渡して有効活用を図ることにしています。民間等に貸し付けて有効活用する場合には「普通財産」に転用して、一般的な賃貸借契約を締結して有償もしくは無償で提供します。

現在保有する普通財産は以下のとおりで、その多くは学校統合による廃校などで、行政財産としての役目を終え、普通財産に転用し、有効活用を図っています。

施設 No.	施設名称	所在地	地区	所管課
他1	旧中山小学校	秋ノ宮字中山222	秋ノ宮	財政課
他2	旧中山コミュニティセンター (旧中山小学校体育館)	秋ノ宮字中山222	秋ノ宮	
他3	旧湯沢市林業研修センター	千石町一丁目8-16	湯沢	
他4	旧雄勝学校給食センター	横堀字板橋64-10	横堀	
他5	旧岩崎小学校	岩崎字寝連沢1-10	岩崎	
他6	旧湯沢北小学校	字富士見64	弁天	
他7	旧須川中学校	相川字梅ヶ台18-1	須川	
他8	旧院内小学校	下院内字笈形町70-1	院内	
他9	旧横堀小学校	横堀字小田中5-2	横堀	
他10	旧小野小学校	小野字油屋敷15	小野	財政課
他11	旧湯沢高校稲川分校	稲庭町字大森10	稲庭	
他12	旧雄勝中学校合宿所	秋ノ宮字山居野11-89	秋ノ宮	
他13	旧秋ノ宮スキー場 (ロッジ、格納庫)	秋ノ宮字殿上	秋ノ宮	
他14	旧秋ノ宮森林組合	秋ノ宮字小淵ヶ沢9-3	秋ノ宮	
他15	旧皆瀬学校給食共同調理場	皆瀬字沢梨台53-5	皆瀬	皆瀬総合支所
他16	旧湯沢母子生活支援施設ひまわり荘	字小豆田133-2	湯沢	財政課
他17	旧TDK工場	岩崎字狐崎8-7	弁天	企画課
他18	旧秋の宮山荘 従業員宿舎	秋ノ宮字殿上1-55	秋ノ宮	財政課
他19	旧三関コミュニティセンター	上関字道下45-2	三関	観光・ジオパーク 推進課
他20	旧観光ダリア園	字粟沢山1-1	湯沢	財政課
他21	旧萩田倉庫	三梨町字萩田141-3	三梨	

※旧湯沢市学校給食センター、旧湯沢市稲川学校給食センターは、平成30年度に解体済み

※旧小野地区センターは、平成30年度に譲渡済み

イ 現状と課題

施設 No.	施設名称	建築年	法定耐用年数	経過年数	延床面積 (㎡)	運営形態	支出 (千円)	収入 (千円)	利用人数
他1	旧中山小学校	H9	47	22	2,099	直営管理	52	419	—
他2	旧中山コミュニティセンター (旧中山小学校体育館)	H9	34	22	893		292	—	—
他3	旧湯沢市林業研修センター	S53	24	41	487	その他	26	—	—
他4	旧雄勝学校給食センター	S45	34	49	490	直営管理	27	—	—
他5	旧岩崎小学校	H2	47	28	2,197	その他	1,171	1,426	—

他6	旧湯沢北小学校	S51	47	42	4,018	直営管理	893	—	—
他7	旧須川中学校	S63	47	30	3,468		69	41	—
他8	旧院内小学校	S54	47	39	3,077		1,286	—	200
他9	旧横堀小学校	S55	47	39	1,606		—	—	—
他10	旧小野小学校	S59	47	34	2,554	その他	2,747	4,918	—
他11	旧湯沢高校稲川分校	S28	22	65	1,288	直営管理	439	—	—
他12	旧雄勝中学校校舎宿所	S40	34	54	236	その他	15	—	—
他13	旧秋ノ宮スキー場 (ロッジ、格納庫)	H8	38	22	804	直営管理	469	—	3,000
他14	旧秋ノ宮森林組合	H4	22	26	179	その他	104	114	—
他15	旧皆瀬学校給食共同調理場	S47	47	46	332	直営管理	15	—	—
他16	旧湯沢母子生活支援施設 ひまわり荘	S57	47	36	1,089	その他	6	—	—
他17	旧TDK工場	H2	34	29	4,876	直営管理	—	—	—
他18	旧秋の宮山荘 従業員宿舎	H9	34	22	338		14	—	—
他19	旧三関コミュニティセンター	S57	34	36	217		182	—	700
他20	旧観光ダリア園	H4	22	27	178		7,143	764	2,400
他21	旧萩田倉庫	S49	31	44	220		366	—	—

※運営形態が、直営管理・その他の施設の支出欄は、人件費を除いたもの

※旧三関コミュニティセンター、旧観光ダリア園、旧萩田倉庫の支出・収入・利用人数欄は、施設廃止前のもの

他1 旧中山小学校

平成23年度に旧秋ノ宮小学校への機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。平成30年度まで建物の一部と敷地を、工事現場事務所等として民間事業者の有償貸付していましたが、現在は未利用となっています。

施設は、鉄骨鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積2,099㎡。平成9年に新耐震基準で建設した建物で、建築から22年経過しています。維持管理費は52千円となっています。

他2 旧中山コミュニティセンター（旧中山小学校体育館）

旧中山小学校の閉校時に体育館を中山コミュニティセンターとして転用して使用していましたが、平成28年度に機能廃止し、普通財産として管理しています。平成28年度まで地域住民のレクリエーション等で使用していましたが、現在は未利用となっています。

施設は、鉄骨造平屋建て、延床面積893㎡。平成9年に新耐震基準で建設し、建築から22年経過しています。維持管理費は292千円となっています。

他3 旧湯沢市林業研修センター

平成6年に農業振興センターへの機能移転により廃止し、普通財産として管理しています。現在は、シルバー人材センターの事務所として土地を含めて無償貸付しています。

施設は、木造2階建て、付属施設を含む延床面積487㎡。昭和53年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から41年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は26千円となっています。

他4 旧雄勝学校給食センター

平成29年度に湯沢学校給食共同調理場への機能統合により廃止し、普通財産として管理し、現

在は未利用となっています。

施設は、鉄骨造2階建て、延床面積490㎡。昭和45年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から49年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は27千円となっています。

他5 旧岩崎小学校

平成23年度に湯沢東小学校への機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。現在は、建物の一部（1,920㎡）を湯沢市遊休公共施設等利活用促進条例に基づきNPO法人に有償貸付し、障がい者福祉施設として使用されています。

施設は、鉄筋コンクリート造2階建て、付属施設を含む延床面積2,197㎡。平成2年に新耐震基準で建設し、建築から28年経過しています。維持管理費は1,171千円となっています。

他6 旧湯沢北小学校

平成23年度に湯沢東小学校への機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。平成25年度以降、建物の一部（2,763㎡）を湯沢市役所の文書、備品等の保管庫として使用し、残りは未利用となっています。

施設は、鉄骨鉄筋コンクリート造3階建て、付属施設を含む延床面積4,018㎡。昭和51年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から42年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は893千円となっています。

他7 旧須川中学校

平成27年度に湯沢南中学校への機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。平成30年度まで建物の一部と敷地を、工事現場事務所等として民間事業者の有償貸付していましたが、現在は未利用となっています。

施設は、鉄筋コンクリート造3階建て、付属施設を含む延床面積3,468㎡。校舎部分は昭和63年に新耐震基準で建設し、建築から30年経過しています。また、体育館部分は昭和53年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から40年が経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は69千円となっています。

他8 旧院内小学校

平成27年度に雄勝小学校への機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。現在は年2回程度、地元自治組織が敬老会事業などの活動で一時利用（無償）しているほかは、未利用となっています。

施設は、鉄筋コンクリート造3階建て、付属施設を含む延床面積3,077㎡。校舎部分は昭和54年に旧耐震基準で建設したものの、耐震基準を満たしており、建築から39年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は1,286千円となっています。

他9 旧横堀小学校

平成27年度に雄勝小学校への機能統合により廃止し、建物の一部2,620㎡を横堀交流センターとして使用し、残り1,606㎡を普通財産として管理しています。

施設は、鉄筋コンクリート造3階建て、付属施設を含む延床面積1,606㎡（普通財産部分）。昭和55年に旧耐震基準で建設し、耐震改修済みの建物ですが、建築から39年経過し老朽化が進んでいます。普通財産としての維持管理費はかかっていません。

他10 旧小野小学校

平成27年度に雄勝小学校への機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。現在は、湯沢市遊休公共施設等利活用促進条例に基づき、建物の一部2,483㎡、敷地827㎡を民間事業者に有償貸付しています。

施設は、鉄筋コンクリート造2階建て、付属施設を含む延床面積2,554㎡。昭和59年に新耐震基準で建設し、建築から34年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は2,747千円となっています。

他11 旧湯沢高校稲川分校

旧稲庭中学校校舎・敷地を秋田県立湯沢高等学校稲川分校校舎（昭和53年度開校）として秋田県に無償貸付していましたが、平成29年度をもって閉校となり、市に返還され、普通財産として管理し、現在は未利用となっています。

施設は、木造2階建て、付属施設を含む延床面積1,288㎡。昭和28年に旧耐震基準で建設し、耐震改修済みの建物ですが、建築から65年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は439千円となっています。

他12 旧雄勝中学校合宿所

平成16年度の廃止まで旧雄勝中学校の合宿所として使用していましたが、その後は地域住民による地域活性化の活動拠点として利用しつつ、普通財産として管理しています。現在は、民間の一般社団法人の事務室や活動スペースとして使用されています（無償）。

施設は、鉄骨造平屋建て、延床面積236㎡、昭和40年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から54年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は15千円となっています。

他13 旧秋ノ宮スキー場（ロッジ、格納庫）

平成23年度に秋ノ宮スキー場を廃止した際、ロッジ、格納庫を存置し、普通財産として管理しています。現在は、地元団体がイベント会場での短期間の一時利用や朝市等の備品倉庫として使用（無償）しているのみで、それ以外は未利用です。また、当該施設は自然公園内にあります。

施設は、鉄骨造2階建て、延床面積804㎡。平成8年に新耐震基準で建設し、建築から22年経過しています。維持管理費は469千円となっています。

他14 旧秋ノ宮森林組合

旧秋ノ宮森林組合が木工品や地場製品の加工・展示・販売施設として、観光客等を対象に春夏営業していましたが平成13年度に閉鎖し、普通財産として管理しています。現在は、民間事業者に、加工した地場製品の展示・販売施設として有償貸付しています。

施設は、木造平屋建て、延床面積179㎡、平成4年に新耐震基準で建設し、建築から26年経過しています。維持管理費は104千円となっています。

他15 旧皆瀬学校給食共同調理場

平成29年度に湯沢学校給食センターへの機能統合により廃止し、普通財産として管理しています。現在は近隣保育園送迎用バスの車庫、消防用物品・防災用品等の倉庫として使用しています。

施設は、鉄筋コンクリート造、地下1階、地上1階建て、延床面積332㎡。昭和47年に旧耐震基準で建設し、耐震基準を満たしておらず、建築から46年経過し老朽化が進んでいます。昭和62

年、平成13年に内部改装工事、平成2年に屋根防水工事を行っています。維持管理費は15千円となっています。

他16 旧湯沢母子生活支援施設ひまわり荘

母子生活支援施設（母子寮）として使用していましたが、平成25年度に廃止し、普通財産として管理しています。現在は、一般社団法人湯沢市観光物産協会が七夕絵どうろうなどのイベント使用物品の保管倉庫（無償貸付）として一時利用しています。

施設は、鉄筋コンクリート造3階建て、延床面積1,089㎡。昭和57年に新耐震基準で建設し、建築から36年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は6千円となっています。

他17 旧TDK工場

民間事業者から平成26年度に除雪車格納庫用地として土地開発基金で先行取得しました。現在は、土地については除雪車保管場所として利用していますが、建物は除雪車格納庫として再利用に適さないことが判明し、未利用となっています。

施設は、鉄骨造2階建て、延床面積4,876㎡。平成2年に新耐震基準で建設された建物で、建築から29年経過しています。維持管理費はかかっていません。

他18 旧秋の宮山荘 従業員宿舎

秋の宮山荘の従業員宿舎として秋田県が建設しましたが、平成29年に有償で取得し、普通財産として管理しています。現在は未利用となっています。

施設は、居室とトイレや風呂、台所で構成する部屋が6室あり、鉄骨造2階建て、付属施設を含む延床面積338㎡。平成9年に新耐震基準で建設された建物で、建築から22年経過しています。維持管理費は14千円となっています。

他19 旧三関コミュニティセンター

市民の学習活動や趣味・生きがい活動、コミュニティの活性化のための活動拠点として利用されていましたが、平成30年度に廃止し、普通財産として管理し、現在は未利用となっています。

施設は、鉄骨造平屋建て、延床面積217㎡。昭和57年に新耐震基準で建設し、建築から36年経過し老朽化が進んでいます。維持管理費は4千円となっています（廃止前の指定管理料を除く）。

他20 旧観光ダリア園

約80aの敷地内に約230種類のダリアを栽培し、ダリアの観賞のほか、切り花の販売などを実施していましたが、令和元年度に廃止し、普通財産として管理しています。

旧観光ダリア園に設置している管理棟は、木造平屋建て、付属施設を含む延床面積178㎡。平成4年に新耐震基準で建設した建物ですが、建築から27年経過し老朽化が進んでいます。廃止前の維持管理費は7,143千円となっています。

他21 旧萩田倉庫

旧稲川町農業協同組合から平成10年に町が購入し、各種選挙で使用する机、椅子等の備品と行事・イベントで使用する看板等を保管していましたが、令和元年度に廃止し、普通財産として管理し、現在は未利用となっています。

鉄骨造平屋建て、延床面積220㎡。昭和49年に旧耐震基準で建設され、耐震基準を満たしておらず、建築から44年経過し老朽化が進んでいます。廃止前の維持管理費は366千円となっていま

す。

【現状と課題のまとめ】

行政財産で取得した施設の目的が達成したことから、普通財産に転用し、有効活用を図ってきました。こうした施設については、基本的に、市が他の用途に直接使用することができないか検討を行い、市が直接使用する見込みのない施設については、地域や民間への譲渡や貸付を検討し、地域・民間活用の見込みがない場合や老朽化などで建物の安全性を確保できず活用できない場合は、解体処分を検討することが必要です。

ウ 今後の方針とスケジュール

公共施設等総合管理計画の今後の方向性に基づき、「施設の安全性」、「施設の必要性」、「施設の有効性」、「管理運営の効率性」の視点から検証し、分析・評価を行いました。また、分析・評価を踏まえて、施設の対応方針を定めました。これらの内容は次のとおりです。（分析・評価結果は資料編を参照）。

【基本的な考え方】

- 市が使用する見込みのない施設は、地域・民間への譲渡・貸付を検討し、民間活用の見込みがない場合は、廃止・解体します。

【個別施設ごとの対応方針】

《継続する施設》

他5 旧岩崎小学校

- 平成2年に新耐震基準で建設した建物であり、公共施設等の有効活用、地域の活性化、雇用機会の拡大の観点から、当面の間、民間事業者への有償での貸付を継続します。

他9 旧横堀小学校

- 昭和55年に旧耐震基準で建設した建物であるものの、耐震基準を満たしていることから、必要な修繕を行い継続使用し、未利用部分の利活用方法について検討します。

他10 旧小野小学校

- 昭和59年に新耐震基準で建設した建物で、公共施設等の有効活用、地域の活性化、雇用機会の拡大の観点から、当面の間、民間事業者への有償での貸付を継続します。

《有効活用を検討する施設》

他8 旧院内小学校

- 昭和54年に旧耐震基準で建設した建物であるものの、耐震基準を満たしていることから他の用途への活用を検討します。市として活用見込みが無い場合は、民間への譲渡を進め、譲渡の見込みが無ければ解体します。

他17 旧TDK工場

- 平成2年に新耐震基準で建設した建物であることから、利活用方法について検討します。

他18 旧秋の宮山荘 従業員宿舎

- 平成9年に新耐震基準で建設した建物であることから、観光情報発信機能を備えた公衆トイレとして活用するとともに、管理運営手法について検討します。

他20 旧観光ダリア園

- 平成4年に新耐震基準で建設した建物であることから、他の用途への活用を検討します。市として活用見込みが無い場合は、民間への譲渡を進め、譲渡の見込みが無ければ解体します。

《譲渡を進める施設》

他2 旧中山コミュニティセンター（旧中山小学校体育館）

- 平成9年に新耐震基準で建設した建物であるものの、市として活用見込みが無いことから、民間への譲渡を進めます。譲渡の見込みが無ければ解体します。

他7 旧須川中学校（校舎）

- 昭和63年に新耐震基準で建設した建物であるものの、市として活用見込みが無いことから、民間への譲渡を進めます。譲渡の見込みが無ければ解体します。

《譲渡もしくは廃止する施設》

他12 旧雄勝中学校合宿所

- 昭和40年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいること、市として活用見込みが無いことから、基本的に廃止します。なお、施設の状態を十分に説明し、理解を得たうえで、民間事業者に譲り受けの意向がある場合は、譲渡の協議を行います。譲渡の見込みが無ければ解体します。

他14 旧秋ノ宮森林組合

- 平成4年に新耐震基準で建設した建物であるものの、市として使用する見込みが無く、借地(有償)であることから、民間事業者に譲り受けの意向がある場合は、譲渡の協議を行います。譲渡の見込みが無ければ解体します。

他16 旧湯沢母子生活支援施設ひまわり荘

- 昭和57年に新耐震基準で建設した建物であるものの、市として活用見込みがないことから、関係団体または民間への譲渡を進めます。譲渡の見込みが無ければ解体します。

《廃止・除却する施設》

他1 旧中山小学校

- 平成9年に新耐震基準で建設した建物であるものの、損耗が激しく、再利用が困難なことから解体します。

他3 旧湯沢市林業研修センター

- 昭和53年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいることから、関係団体との移転協議が整い次第、解体します。

他4 旧雄勝学校給食センター

- 昭和45年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいることから解体します。

他6 旧湯沢北小学校

- 昭和51年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいることから、湯沢市の文書・備品等の保管機能を代替する移転先の検討を進め、当施設は解体します。

他7 旧須川中学校（体育館）

- 昭和53年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいることから解体します。

他11 旧湯沢高校稲川分校

- 昭和28年に旧耐震基準で建設し、耐震改修済みであるものの、老朽化が進んでいること、市として活用見込みがないことから解体します。解体時期については、体育館を所有する秋田県の動向を踏まえて検討します。

他13 旧秋ノ宮スキー場（ロッジ、格納庫）

- 平成8年に新耐震基準で建設した建物であるものの、自然公園内にあること、市として活用見込みがないことから、イベントや朝市の倉庫等としての機能の代替スペースについて関係者協議を進め、当該施設は解体します。

他15 旧皆瀬学校給食共同調理場

- 昭和47年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいることから、湯沢市の備品等の保管機能を代替する移転先の検討を進め、当該施設は解体します。消防署皆瀬分署と一体の施設であるため、解体時期については別途検討します。

他19 旧三関コミュニティセンター

- 昭和57年に新耐震基準で建設した建物であるものの、老朽化が進んでいること、市として活用見込みがないことから解体します。

他21 旧萩田倉庫

- 昭和49年に旧耐震基準で建設し、老朽化が進んでいることから解体します。

【年度別スケジュール】

施設名	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 ~ 2030年度 (R7) ~ (R12)
旧岩崎小学校 旧横堀小学校 旧小野小学校	→ 現在の利活用の継続					
旧院内小学校 旧TDK工場 旧秋ノ宮山荘 従業員 宿舎 旧観光ダリア園	有効活用・管理運営手法の検討			検討結果に基づく対応 ※市として活用見込みが無い場合は民間へ譲渡、 民間への譲渡の見込みが無い場合は廃止		
旧中山コミュニティ センター（旧中山小 学校体育館） 旧須川中学校（校 舎）	譲渡の推進			譲渡の見込みが無い場合は廃止		
旧雄勝中学校合宿所 旧秋ノ宮森林組合 旧湯沢母子生活支援 施設ひまわり荘	譲渡の協議			協議結果に基づく対応		
旧中山小学校 旧湯沢市林業研修セ ンター 旧雄勝学校給食セン ター 旧湯沢北小学校 旧須川中学校（体育 館） 旧湯沢高校稲川分校 旧秋ノ宮スキー場 （ロッジ、格納庫） 旧皆瀬学校給食共同 調理場 旧三関コミュニティ センター 旧森田倉庫	廃止・解体 解体時期の調整			調整結果に基づき順次解体		
廃止に向けた環境整備						
旧湯沢市林業研修セ ンター	移転について関係団体との協議					
旧湯沢北小学校	文書等の保管機能の移転先確保					
旧湯沢高校稲川分校	県と解体時期について調整					
旧秋ノ宮スキー場 （ロッジ、格納庫）	倉庫等の代替場所の確保					
旧皆瀬学校給食共同 調理場	備品等の整理、保管場所の確保					

エ 概算事業費と効果額

単位:千円

施設 No.	施設名称	今後の 方向性		更新費用の試算（40年間：令和2～41年度）						維持管理費	
				現状維持した場合			本計画を実施した場合			単年度の比較	
		建物	長寿 命化	大規模改修	建替	合計	長寿命化等 大規模改修	建替	合計	現状維持	計画実施
他1	旧中山小学校	廃止		0	0	0	0	0	0	52	0
他2	旧中山コミュニティセンター (旧中山小学校体育館)	譲渡		0	0	0	0	0	0	292	0
他3	旧湯沢市林業研修センター	廃止		0	0	0	0	0	0	26	0
他4	旧雄勝学校給食センター	廃止		0	0	0	0	0	0	27	0
他5	旧岩崎小学校	継続		0	0	0	0	0	0	1,171	1,171
他6	旧湯沢北小学校	廃止		0	0	0	0	0	0	893	0
他7	旧須川中学校	譲渡 (一部 廃止)		0	0	0	0	0	0	69	0
他8	旧院内小学校	検討		0	0	0	0	0	0	1,286	1,286
他9	旧横堀小学校	継続		0	0	0	0	0	0	0	0
他10	旧小野小学校	継続		0	0	0	0	0	0	2,747	2,747
他11	旧湯沢高校稲川分校	廃止		0	0	0	0	0	0	439	0
他12	旧雄勝中学校合宿所	譲渡		0	0	0	0	0	0	15	0
他13	旧秋ノ宮スキー場 (ロッジ、格納庫)	廃止		0	0	0	0	0	0	469	0
他14	旧秋ノ宮森林組合	譲渡		0	0	0	0	0	0	104	0
他15	旧皆瀬学校給食共同調理場	廃止		0	0	0	0	0	0	15	0
他16	旧湯沢母子生活支援施設 ひまわり荘	譲渡		0	0	0	0	0	0	6	0
他17	旧TDK工場	検討		0	0	0	0	0	0	0	0
他18	旧秋の宮山荘 従業員宿舎	検討		0	0	0	0	0	0	14	14
他19	旧三関コミュニティセンター	廃止		0	0	0	0	0	0	182	0
他20	旧観光ダリア園	検討		0	0	0	0	0	0	7,143	7,143
他21	旧萩田倉庫	廃止		0	0	0	0	0	0	366	0
概算事業費（合計）				0	0	① 0	0	② 0	0	③ 15,316	④ 12,361

更新費用の試算比較 ②-①	単年度の維持管理費の比較 ④-③
0 千円	△ 2,955 千円

- ※ 更新費用は、本計画策定年度の令和2年度から起算して40年間に必要となる大規模改修費用及び建替費用の試算額です。
大規模改修費用：20万円/m²、更新（建替）費用：36万円/m²（総務省が提供する単価）
- ※ 維持管理費は、直近（平成30年度）の施設維持管理に係る年間の支出額です。
- ※ 端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。
- ※ その他用途廃止した施設は更新費用の比較は行わず、維持管理費のみとします。